

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービス ポニーナ勝田台				支援プログラム		作成日		2025 年		3 月		1 日	
法人（事業所）理念		株式会社Reafの想い R:rehabilitation（リハビリテーション）e:enjoy（エンジョイ）a:approach（アプローチ）f:family（ファミリー） 4つの理念を基に、地域コミュニティに寄り添いながら、ひとりひとりのお子様の個性を引き出す療育支援を目指します。													
支援方針		5領域を含めた総合的な支援を行い、ポニーナの活動を通して成功体験を積み、自己肯定感の向上を図ります。 障害児が日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、並びに集団生活に適応することができるよう、障害児等の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行います。													
営業時間		9 時		30 分から		18 時		30 分まで		送迎実施の有無		なし			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	集団生活への適応：専門職が、子どもの特性に応じた個別対応について園等に提案、子どもや家族に指導します。													
	運動・感覚	子どもの身体能力、感覚の特性等を園等に伝え、子どもの特性に応じた個別対応等について園等に提案、子どもや家族に指導します。													
	認知・行動	・子どもの認知の偏りへの対応を園等に伝え、認知の特性を把握し情報を適切に処理できるような環境調整や支援者の関わり方の指導や調整を行います。また、保護者に対しても認知の偏り等の個々の特性に関する情報を伝えこだわりや偏食等に対する家庭での具体的な支援を提案します。 ・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害に対して事前に環境調整など予防策を講じ、適切行動の獲得に向けた適切な支援を行います。													
	言語 コミュニケーション	・人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得を支援します。 ・子ども特性に合わせて言語やサインも含めて獲得支援します。													
	人間関係 社会性	・子どもの発達段階や特性に応じた環境調整並びに関わり方の提案を行い、子ども自身へも適切な行動を指導し、家族、関係機関と共有します。 ・子どもの発達段階や特性に応じた環境調整並びに関わりにより、人との安定した関係を形成する支援をします。 ・一人遊びの状態から並行遊び、大人が介入して行う連合的な遊び、役割分担をしたルールを守って遊ぶ協同遊びといった遊びの育ちを促し社会性の発達を支援します。 ・子どもの発達段階に応じた支援者の関わり方を提案し、大人を介在して自分のできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるようになるための支援をします。													
家族支援		情報共有を行い、困りごとについての相談や支援を行います。また、必要に応じて居宅に訪問し、家庭支援を行っていきます。						移行支援		園や学校、他事業所など関係機関との情報共有や連携調整および就学先についての相談援助や準備支援をします。					
地域支援・地域連携		・関係機関との連携 ・保育所等の子育て支援機関との連携 ・医療機関、行政機関等の専門機関との連携 ・教育機関の関係者等との連携 ・個別のケース検討のための会議への出席 ・保育所等の支援者支援の実施						職員の質の向上		強度行動障害研修、児童発達支援管理責任者研修、その他研修、保育士試験を積極的に受講させ、質の向上を図ります。					
主な行事等		なし													